

# 『第168回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	平成29年 4～6月期の実績 平成29年 7～9月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	109社
(業種別内訳)	製造業 31社	卸売業	10社
	小売業 22社	サービス業	14社
	建設業 21社	不動産業	11社
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 業務部 地域貢献課		

## ☆ 目次 ☆

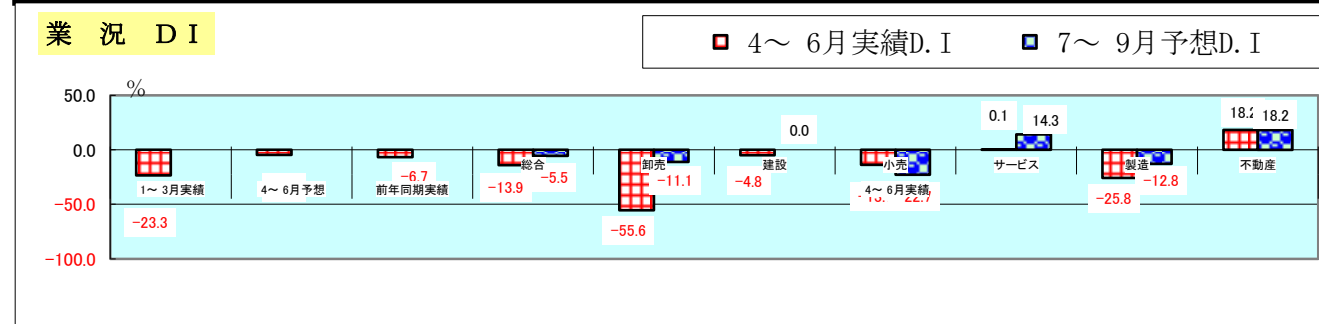
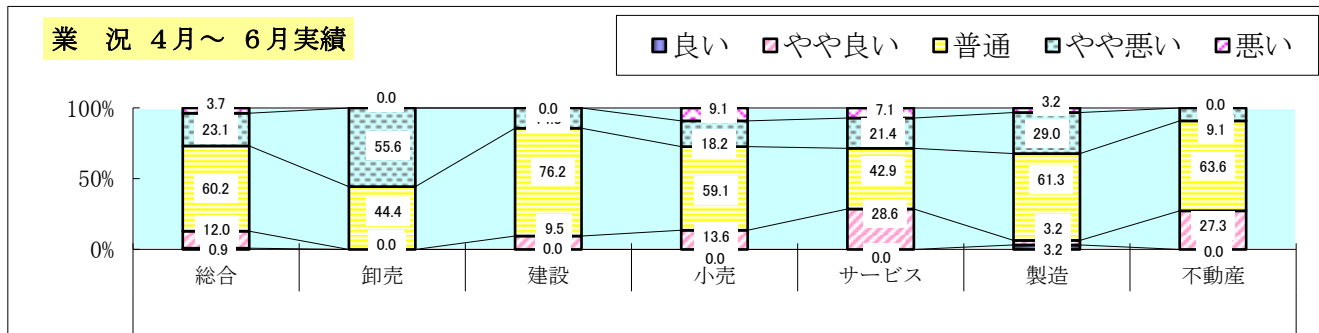
概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査 … 「中小企業の3～5年後の事業の見通しについて」①	P. 19
特別調査 … 「中小企業の3～5年後の事業の見通しについて」②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。



# 1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-23.3	
4～6月予想							-4.6	
前年同期実績							-6.7	
4～6月実績	総合	0.9	12.0	60.2	23.1	3.7	-13.9	-5.5
	卸売	0.0	0.0	44.4	55.6	0.0	-55.6	-11.1
	建設	0.0	9.5	76.2	14.3	0.0	-4.8	0.0
	小売	0.0	13.6	59.1	18.2	9.1	-13.7	-22.7
	サービス	0.0	28.6	42.9	21.4	7.1	0.1	14.3
	製造	3.2	3.2	61.3	29.0	3.2	-25.8	-12.8
	不動産	0.0	27.3	63.6	9.1	0.0	18.2	18.2



## ○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

平成29年4月～6月期の業況判断D.I.は△13.9と1～3月期(前期)に比べ9.4ポイント改善しましたが、前年同期比では7.2ポイント悪化を示しました。

今期売上判断D.I.は、前期実績D.I.△27.9から38.1ポイント改善し、前回調査における今期の予測D.I.△0.1から10.3ポイントの良化を示しました。

平成29年7月～9月期(来期)の予想業況判断D.I.は△5.5と、今期実績比8.4ポイントの良化が予想されており、経営者のマインドは業況の上昇を見込んでいます。

## ○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫地域・中小企業研究所調べ)

17年4～6月期(今期)の業況判断D.I.は△5.3と、前期に比べ3.2ポイントの改善となり、前期見直し(△6.3)を小幅ながら上回った。

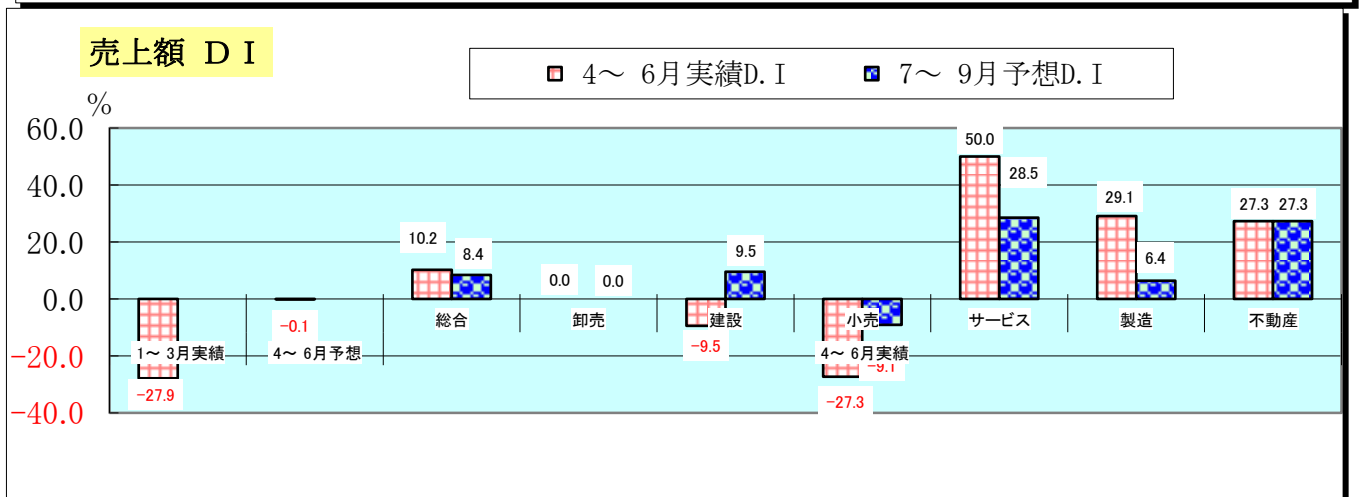
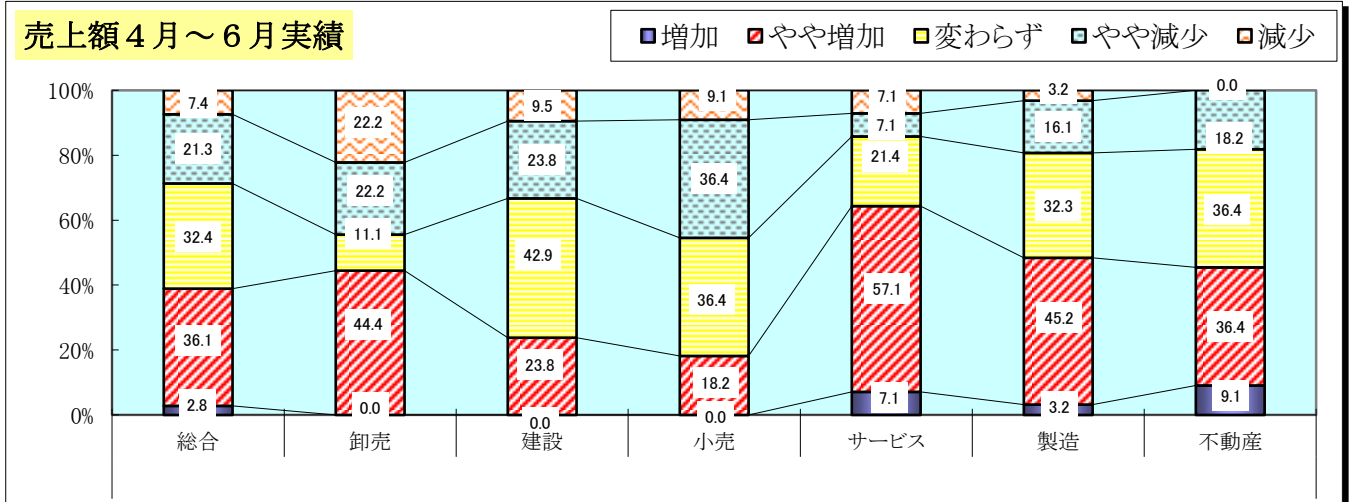
収益面では、前年同期比売上額判断D.I.が△2.2と前期比3.9ポイント改善、同収益判断D.I.は△3.8と同4.5ポイント改善した。販売価格判断D.I.は同1.6ポイント上昇し、プラス1.8となった。人手過不足判断D.I.は△21.3と、同0.2ポイント改善し、わずかながら人手不足感が弱まった。業種別の業況判断D.I.は、建設業を除く5業種で改善した。地域別では、11地域中、南九州を除く10地域で改善した。

17年7～9月期(来期)の予想業況判断D.I.は△4.1、今期実績比1.2ポイントの改善見通しである。業種別には、小売業、不動産業を除く4業種で、地域別には11地域中、中国、四国、南九州を除く8地域で改善する見通しにある。

## 2. 前期に比べた動き

### (1) 売上額の動き

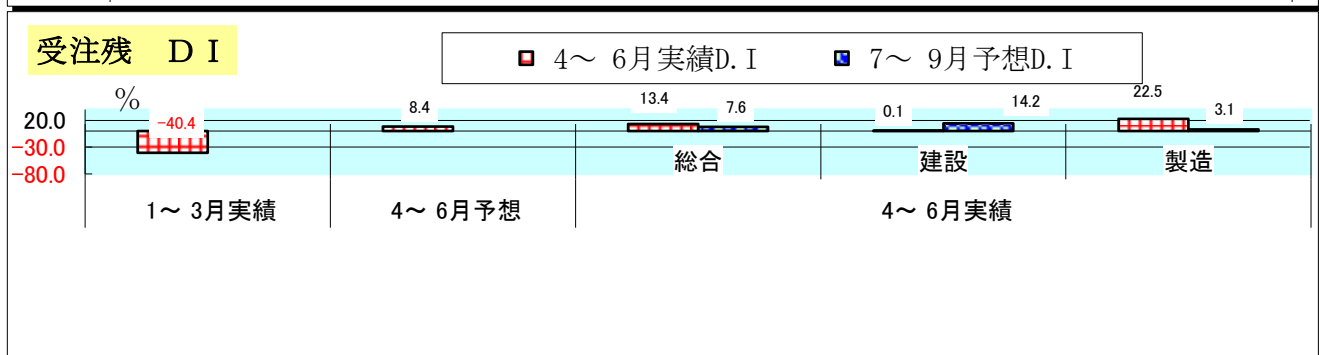
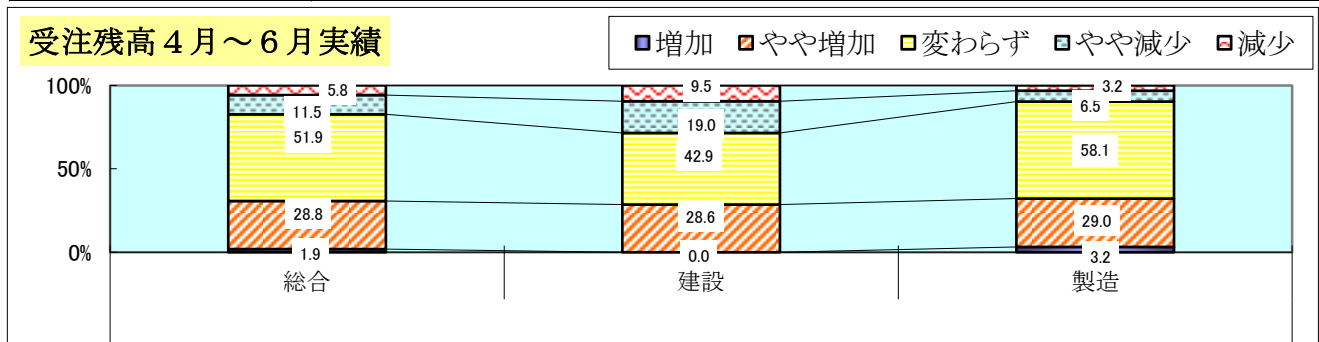
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-27.9	
4～6月予想							-0.1	
4～6月実績	総合	2.8	36.1	32.4	21.3	7.4	10.2	8.4
	卸売	0.0	44.4	11.1	22.2	22.2	0.0	0.0
	建設	0.0	23.8	42.9	23.8	9.5	-9.5	9.5
	小売	0.0	18.2	36.4	36.4	9.1	-27.3	-9.1
	サービス	7.1	57.1	21.4	7.1	7.1	50.0	28.5
	製造	3.2	45.2	32.3	16.1	3.2	29.1	6.4
	不動産	9.1	36.4	36.4	18.2	0.0	27.3	27.3



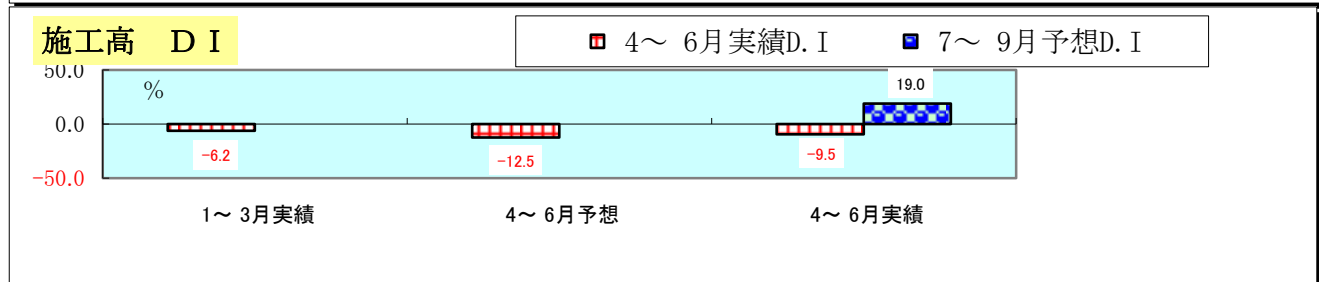
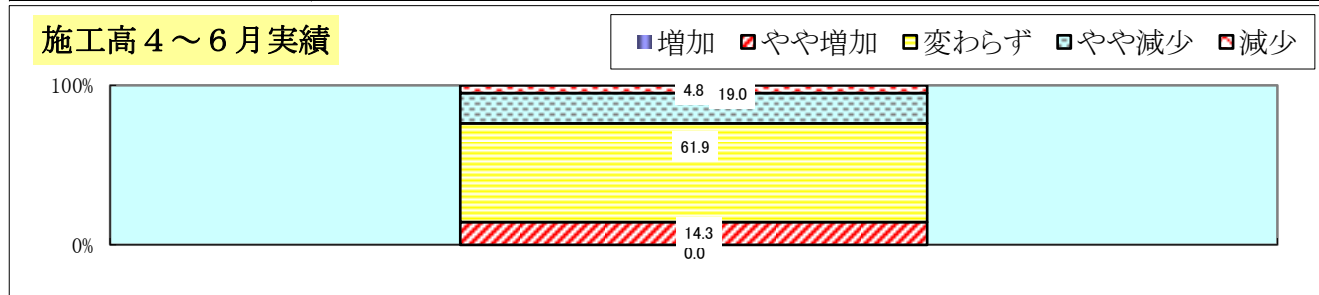
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の38.9%、「減少」「やや減少」した企業は28.7%を示し、D.I.は10.2となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.  $\Delta$ 27.9から38.1ポイント増加し、前回調査における今期の予測D.I.  $\Delta$ 0.1から10.3ポイントの増加を示しました。
- 業種別の今期D.I.は、全体的に増加傾向であるが、建設業と小売業は減少傾向を示しています。
- 7～9月期の売上額予想D.I.は8.4で、4～6月実績対比1.8ポイントの減少を予想しています。

## (2) 受注残・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-40.4	
4～6月予想							8.4	
4～6月実績	総合	1.9	28.8	51.9	11.5	5.8	13.4	7.6
	建設	0.0	28.6	42.9	19.0	9.5	0.1	14.2
	製造	3.2	29.0	58.1	6.5	3.2	22.5	3.1



施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-6.2	
4～6月予想							-12.5	
4～6月実績	総合	0.0	14.3	61.9	19.0	4.8	-9.5	19.0
	建設	-	-	-	-	-	-	-
	製造	-	-	-	-	-	-	-



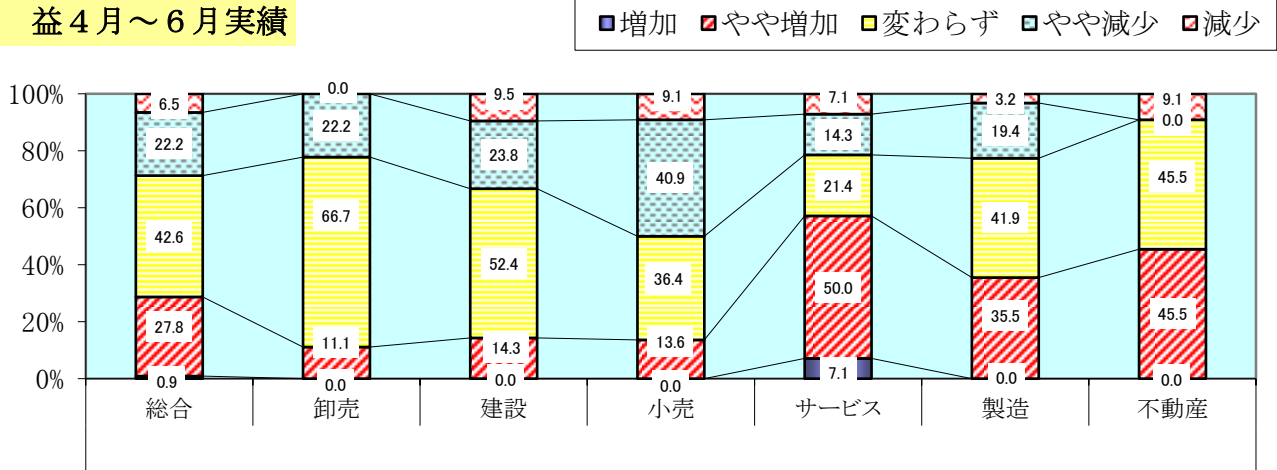
○ 受注残(製造業、建設業のみ)D.I.は13.4で前期実績のD.I.△40.4に対し53.8ポイント上昇し、前期調査における今期の予想D.I.8.4に対しては5ポイント上回りました。  
また、7～9月期の受注残予想D.I.は7.6で、今期実績対比5.8ポイントの減少を予想しています。

○ 施工高(建設業のみ)D.I.は△9.5で、前期実績D.I.△6.2に対しては3.3ポイント減少し、前回調査における今期予想D.I.△12.5に対しては3.0ポイント上回りました。  
また、7～9月期の施工高予想D.I.は19.0で、4～6月実績対比28.5ポイントの増加を予想しています。

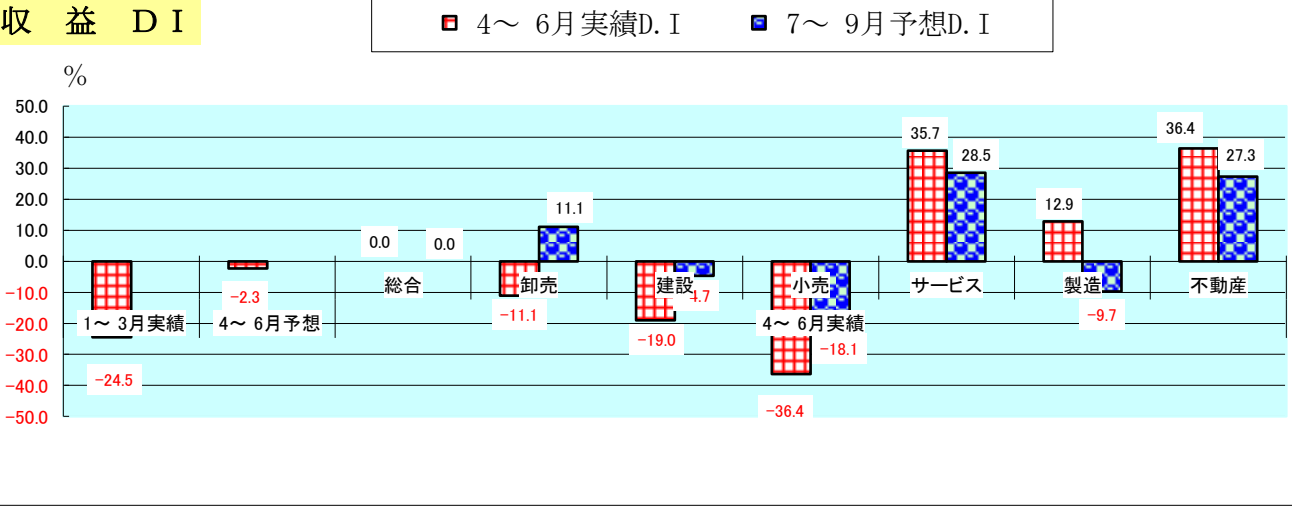
### (3) 収益の動き

収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-24.5	
4～6月予想							-2.3	
4～6月実績	総合	0.9	27.8	42.6	22.2	6.5	0.0	0.0
	卸売	0.0	11.1	66.7	22.2	0.0	-11.1	11.1
	建設	0.0	14.3	52.4	23.8	9.5	-19.0	-4.7
	小売	0.0	13.6	36.4	40.9	9.1	-36.4	-18.1
	サービス	7.1	50.0	21.4	14.3	7.1	35.7	28.5
	製造	0.0	35.5	41.9	19.4	3.2	12.9	-9.7
	不動産	0.0	45.5	45.5	0.0	9.1	36.4	27.3

収益4月～6月実績



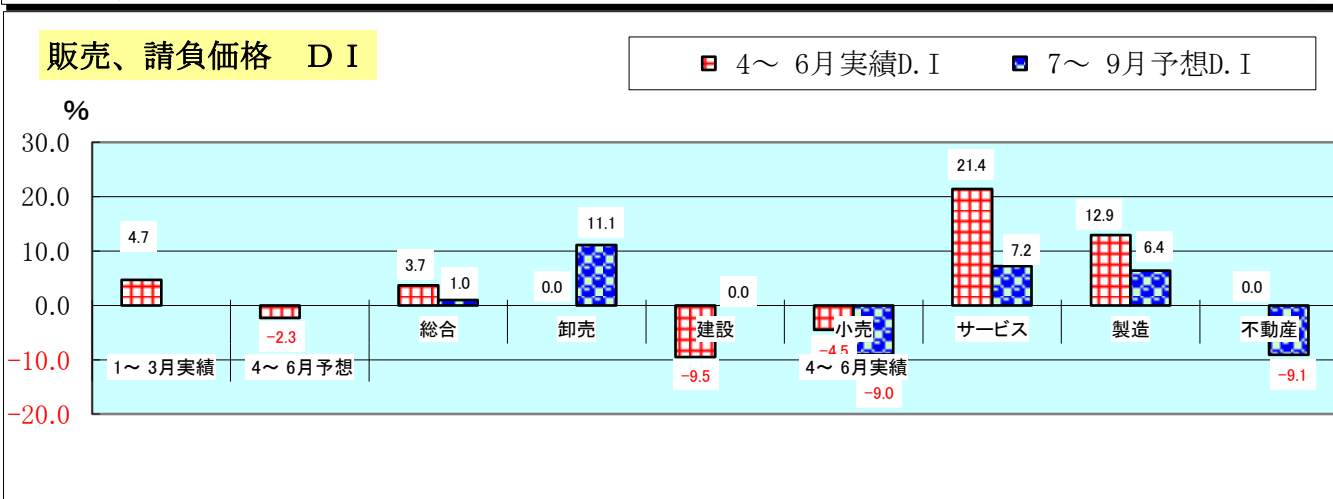
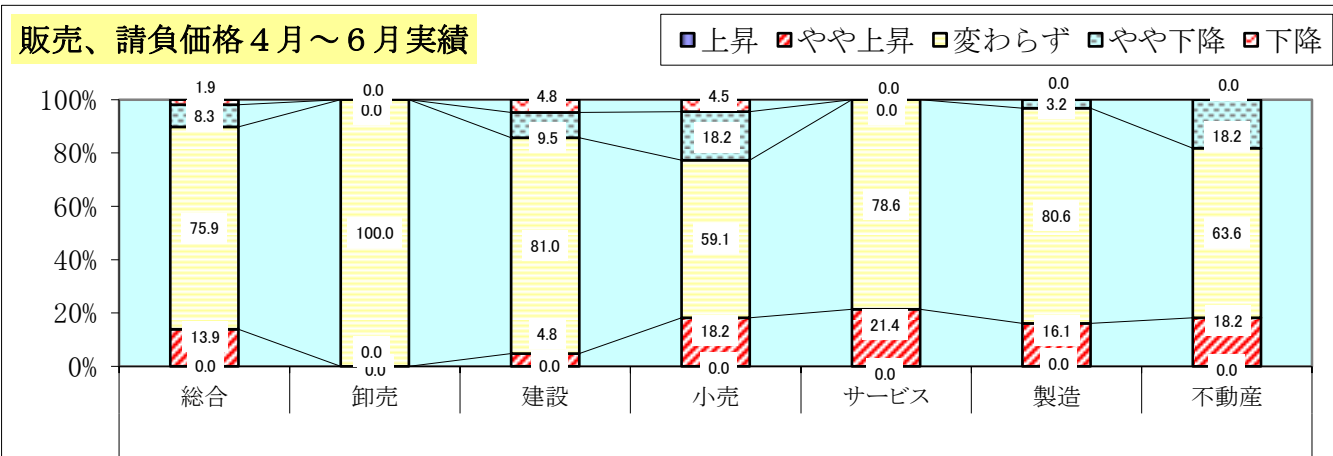
収益DI



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は28.7%、「やや減少」「減少」した企業は28.7%でD.I.は0.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.  $\Delta$ 24.5から24.5ポイントの増加で、前回調査における今期予想D.I.  $\Delta$ 2.3に対して2.3ポイント上回りました。
- 業種別の今期D.I.は、卸売業、建設業、小売業は減少傾向ですが、サービス業、製造業、不動産業では増加傾向を示しています。
- 7～9月期の収益予想D.I.は0.0で、4～6月実績と同じ水準を予想しています。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

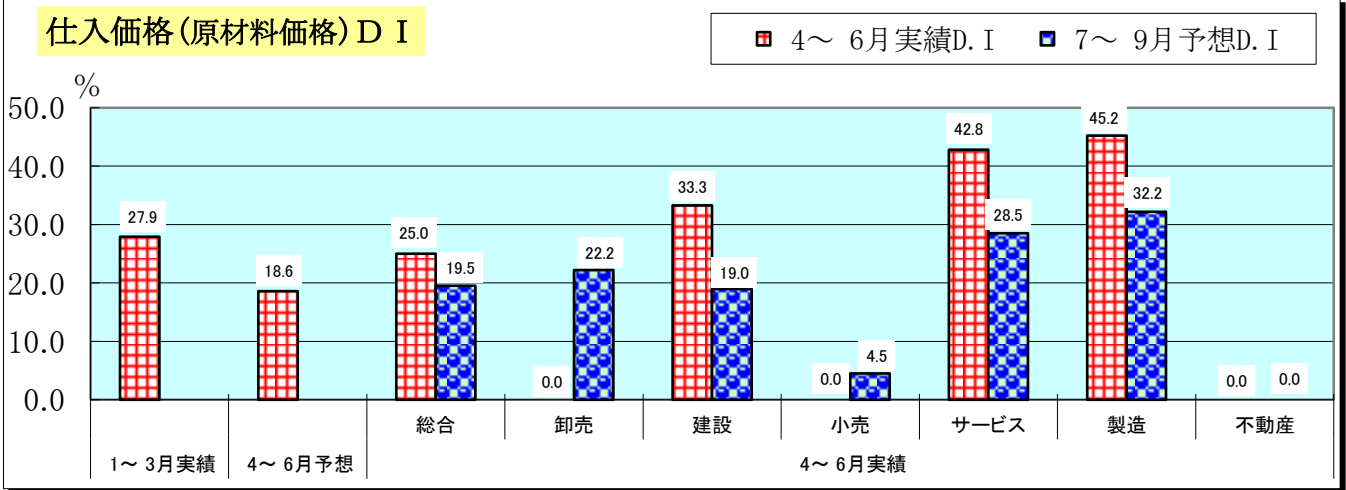
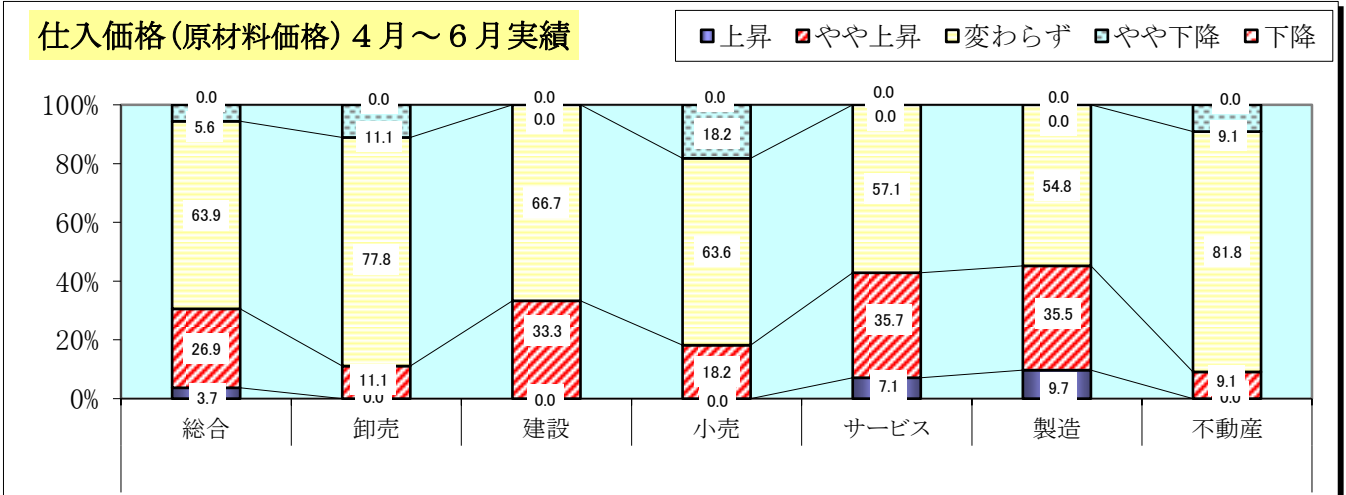
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							4.7	
4～6月予想							-2.3	
4～6月実績	総合	0.0	13.9	75.9	8.3	1.9	3.7	1.0
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	建設	0.0	4.8	81.0	9.5	4.8	-9.5	0.0
	小売	0.0	18.2	59.1	18.2	4.5	-4.5	-9.0
	サービス	0.0	21.4	78.6	0.0	0.0	21.4	7.2
	製造	0.0	16.1	80.6	3.2	0.0	12.9	6.4
	不動産	0.0	18.2	63.6	18.2	0.0	0.0	-9.1



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が13.9%、「やや下降」「下降」と回答している企業が10.2%となり、D.I.は3.7となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. 4.7から1.0ポイントの減少、前回調査における今期予想D.I. △2.3に対しては6.0ポイント上回りました。
- 業種別では、全体的に上昇か横ばい傾向ですが、建設業、小売業では下降傾向を示しています。
- 7～9月期の販売価格予想D.I.は1.0で、4～6月期実績対比2.7ポイントの下降傾向を予想しています。

(5) 仕入価格（原材料価格）の動き

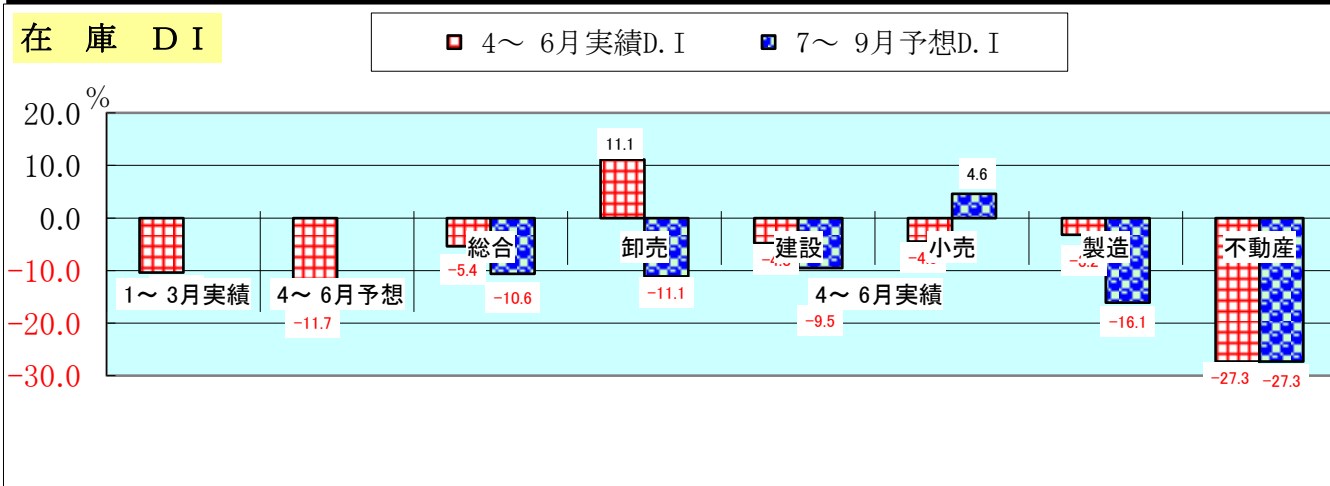
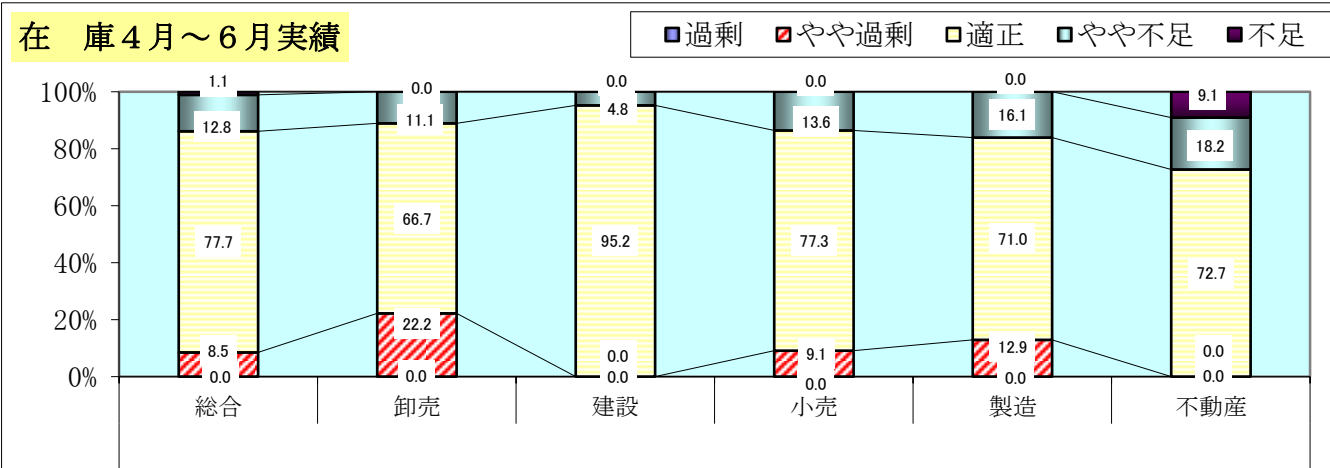
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							27.9	
4～6月予想							18.6	
4～6月実績	総合	3.7	26.9	63.9	5.6	0.0	25.0	19.5
	卸売	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0	0.0	22.2
	建設	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	19.0
	小売	0.0	18.2	63.6	18.2	0.0	0.0	4.5
	サービス	7.1	35.7	57.1	0.0	0.0	42.8	28.5
	製造	9.7	35.5	54.8	0.0	0.0	45.2	32.2
	不動産	0.0	9.1	81.8	9.1	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が30.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が5.6%で、今期実績D.I.は25.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. 27.9から△2.9ポイントの減少、前回調査における今期予想D.I. 18.6に対しては6.4ポイントの上昇を示しました。
- 業種別では、全体的に上昇傾向であり、卸売業、小売業、不動産業は横ばいを示しました。
- 7～9月期の予想D.I.は19.5で、4～6月期実績対比5.5ポイントの下降を予想しています。

## (6) 在庫の動き

在 庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-10.4	
4～6月予想							-11.7	
4～6月実績	総合	0.0	8.5	77.7	12.8	1.1	-5.4	-10.6
	卸売	0.0	22.2	66.7	11.1	0.0	11.1	-11.1
	建設	0.0	0.0	95.2	4.8	0.0	-4.8	-9.5
	小売	0.0	9.1	77.3	13.6	0.0	-4.5	4.6
	製造	0.0	12.9	71.0	16.1	0.0	-3.2	-16.1
	不動産	0.0	0.0	72.7	18.2	9.1	-27.3	-27.3

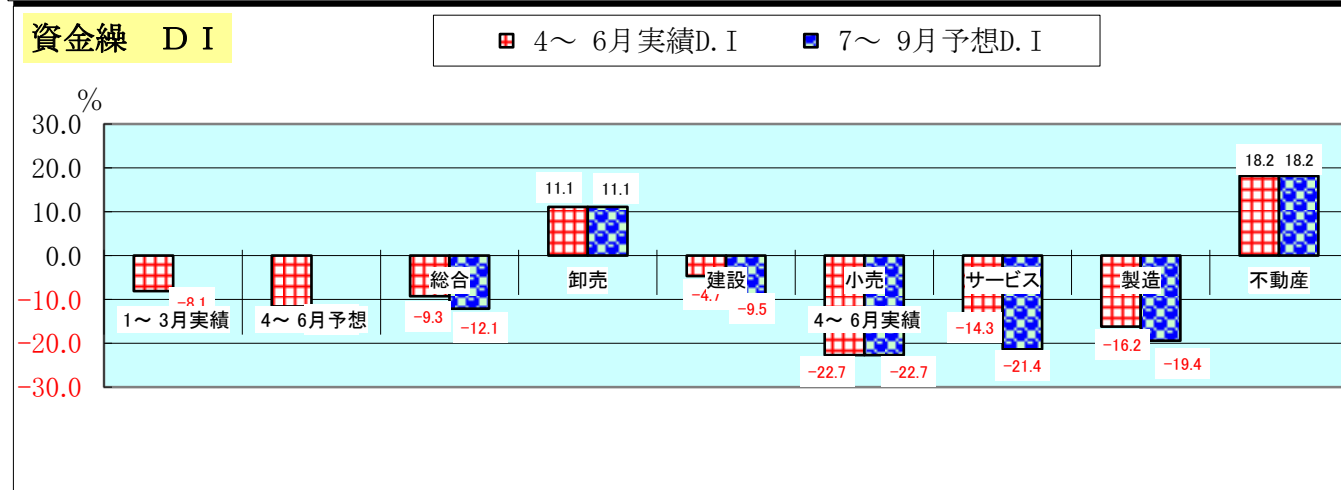
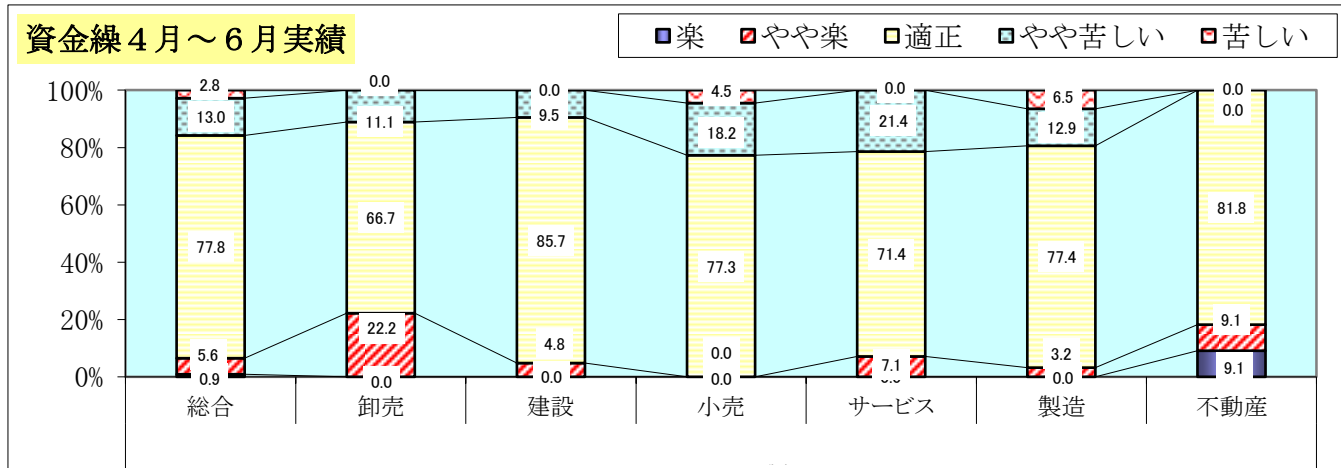


- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が8.5%、「やや不足」「不足」と回答している企業が13.9%で、今期D.I.は△5.4となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. △10.4から5.0ポイント、前回における今期予想D.I. △11.7に対しても6.3ポイントの良化を示しました。
- 業種別では、全体的に不足傾向であり、卸売業のみ過剰傾向を示しています。
- 7～9月期の予想D.I.は△10.6で、4～6月期実績対比5.2ポイントの不足を予想しています。



## (7) 資金繰りの動き

資金繰り		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-8.1	
4～6月予想							-11.6	
4～6月実績	総合	0.9	5.6	77.8	13.0	2.8	-9.3	-12.1
	卸売	0.0	22.2	66.7	11.1	0.0	11.1	11.1
	建設	0.0	4.8	85.7	9.5	0.0	-4.7	-9.5
	小売	0.0	0.0	77.3	18.2	4.5	-22.7	-22.7
	サービス	0.0	7.1	71.4	21.4	0.0	-14.3	-21.4
	製造	0.0	3.2	77.4	12.9	6.5	-16.2	-19.4
	不動産	9.1	9.1	81.8	0.0	0.0	18.2	18.2



- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が6.5%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が15.8%となり、今期D.I.は△9.3となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △8.1から1.2ポイント悪化、前回調査における今期予想D.I. △11.6に対しては2.3ポイント良化を示しました。
- 業種別では、全体的に資金繰りが苦しい状況ですが、卸売業と不動産業では楽であるという傾向を示しています。
- 7～9月期の予想D.I.は△12.1で、4～6月期実績対比2.8ポイントの悪化（苦しい傾向）を予想しています。

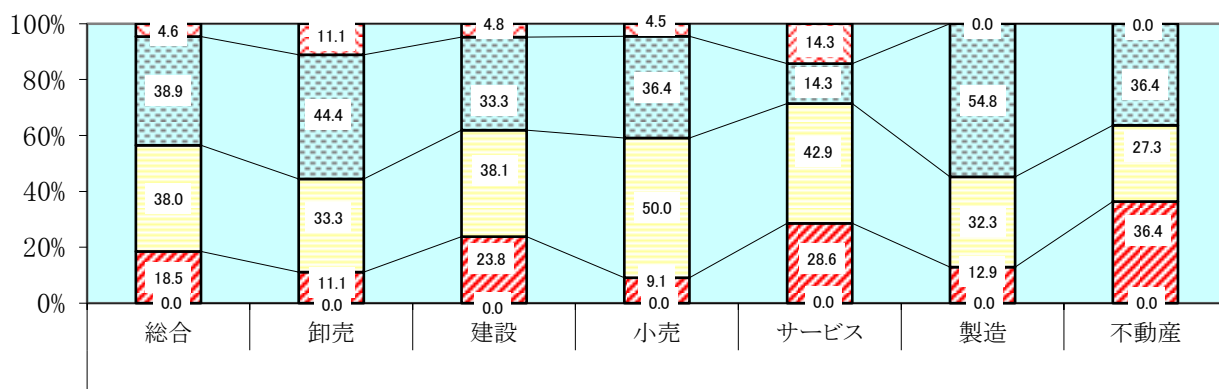
### 3. 対前年同期に比べた動き

#### (1) 売上

対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I
前年同期実績							-18.3
4～6月実績	総合	0.0	18.5	38.0	38.9	4.6	-25.0
	卸売	0.0	11.1	33.3	44.4	11.1	-44.4
	建設	0.0	23.8	38.1	33.3	4.8	-14.3
	小売	0.0	9.1	50.0	36.4	4.5	-31.8
	サービス	0.0	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0
	製造	0.0	12.9	32.3	54.8	0.0	-41.9
	不動産	0.0	36.4	27.3	36.4	0.0	0.0

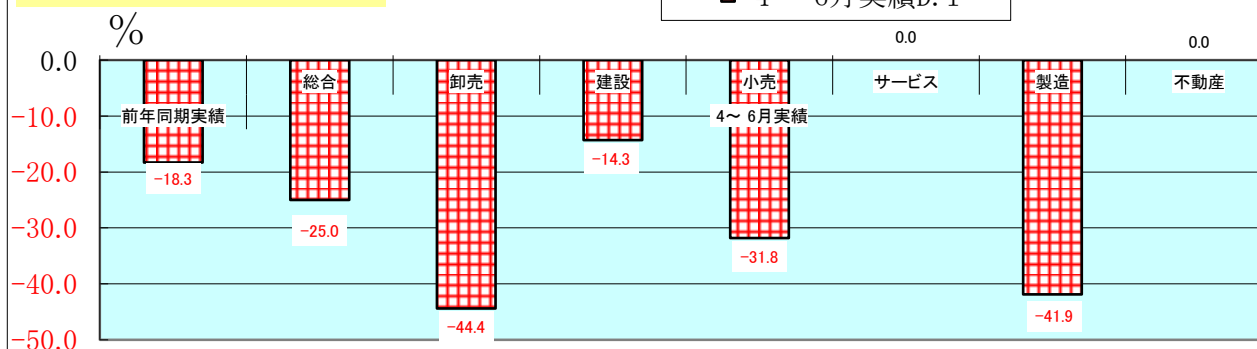
対前年同期比売上額 4月～6月実績

■増加 ■やや増加 □変わらず ■やや減少 ■減少



対前年同期比売上 D I

■ 4～6月実績D.I



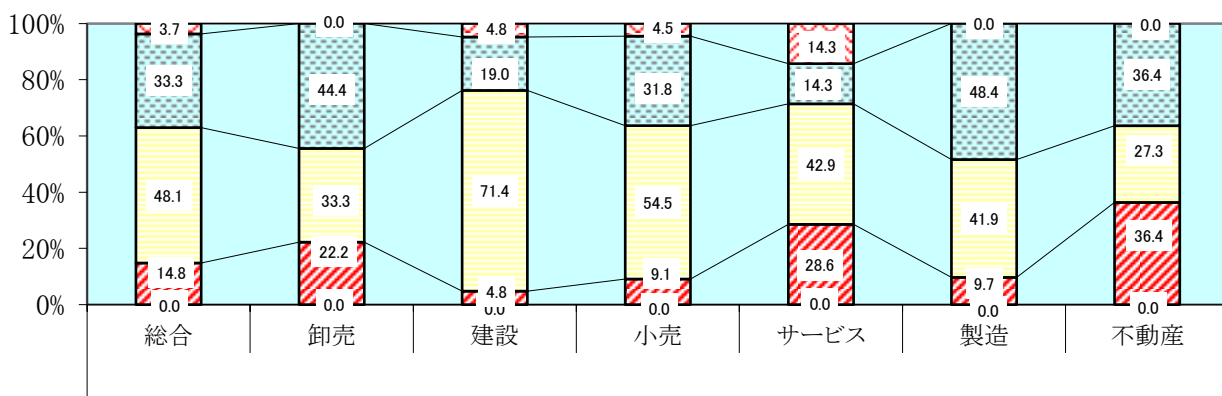
- 前年同期に比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が18.5%、「やや減少」「減少」と回答している企業が43.5%で、今期D.I.は△25.0となりました。
- 今期実績は、前年同期実績D.I. △18.3に対し6.7ポイントの悪化を示しました。
- 業種別では、全体的に減少傾向であり、サービス業と不動産業が横ばいとなりました。

## (2) 収益

対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I
前年同期実績							-11.7
4～6月実績	総合	0.0	14.8	48.1	33.3	3.7	-22.2
	卸売	0.0	22.2	33.3	44.4	0.0	-22.2
	建設	0.0	4.8	71.4	19.0	4.8	-19.0
	小売	0.0	9.1	54.5	31.8	4.5	-27.2
	サービス	0.0	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0
	製造	0.0	9.7	41.9	48.4	0.0	-38.7
	不動産	0.0	36.4	27.3	36.4	0.0	0.0

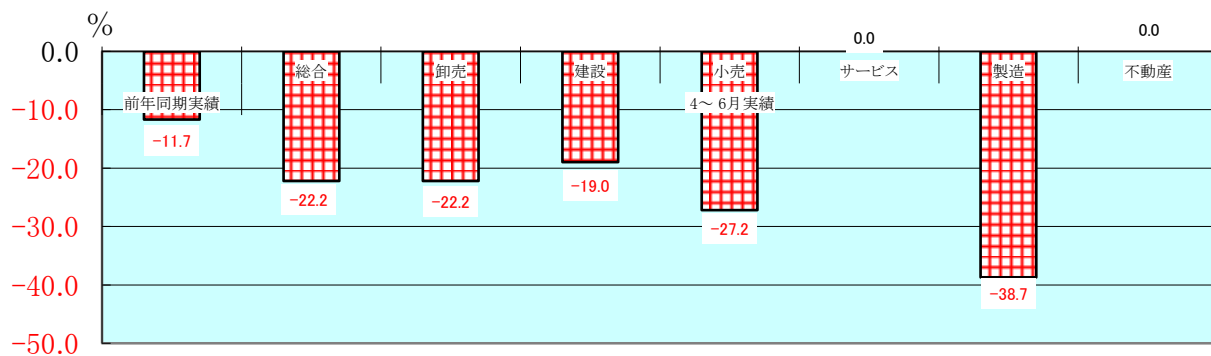
対前年同期比収益 4月～6月実績

■増加 ■やや増加 □変わらず ■やや減少 ■減少



対前年同期比収益 D.I

■ 4～6月実績D.I

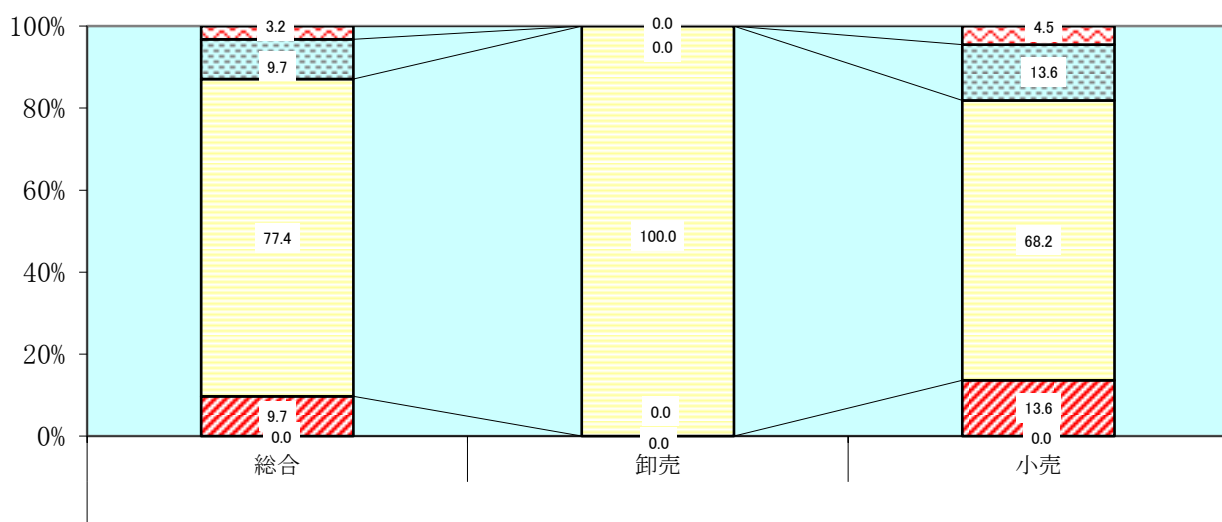


- 収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が14.8%、「やや減少」「減少」と回答している企業が37.0%で、今期D.I.は△22.2となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I. △11.7に対し、10.5ポイントの悪化となりました。
- 業種別では、全体的に減少傾向ですが、サービス業、不動産業では横ばいを示しています。

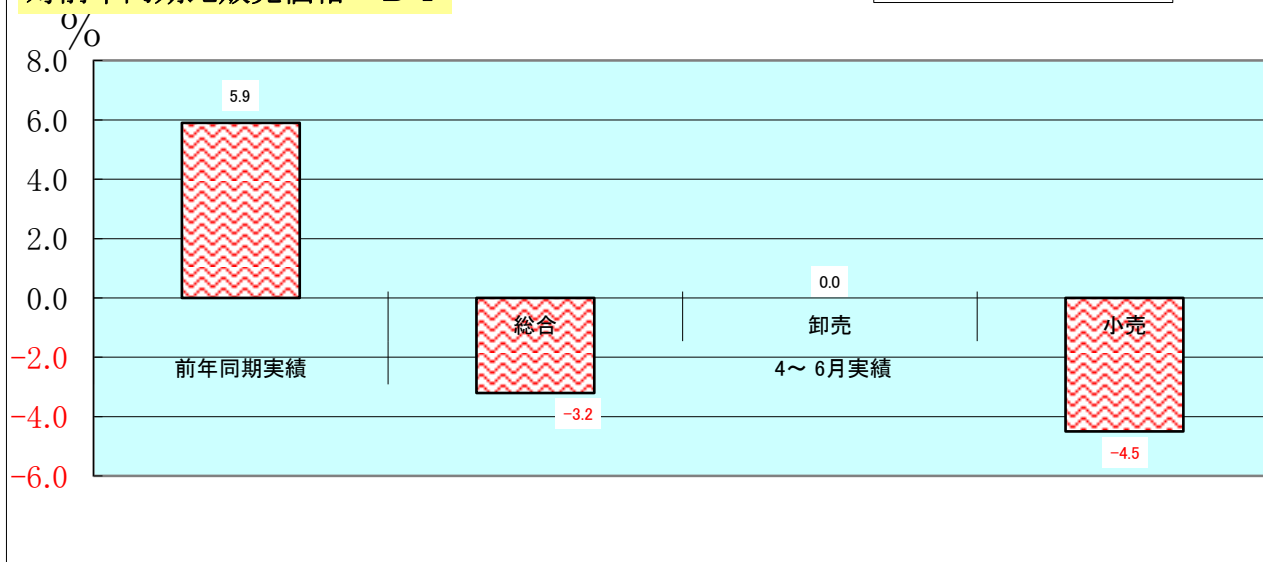
### (3) 販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D.I
前年同期実績							5.9
4～6月実績	総合	0.0	9.7	77.4	9.7	3.2	-3.2
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	小売	0.0	13.6	68.2	13.6	4.5	-4.5

対前年同期比販売価格 4～6月実績



対前年同期比販売価格 D I

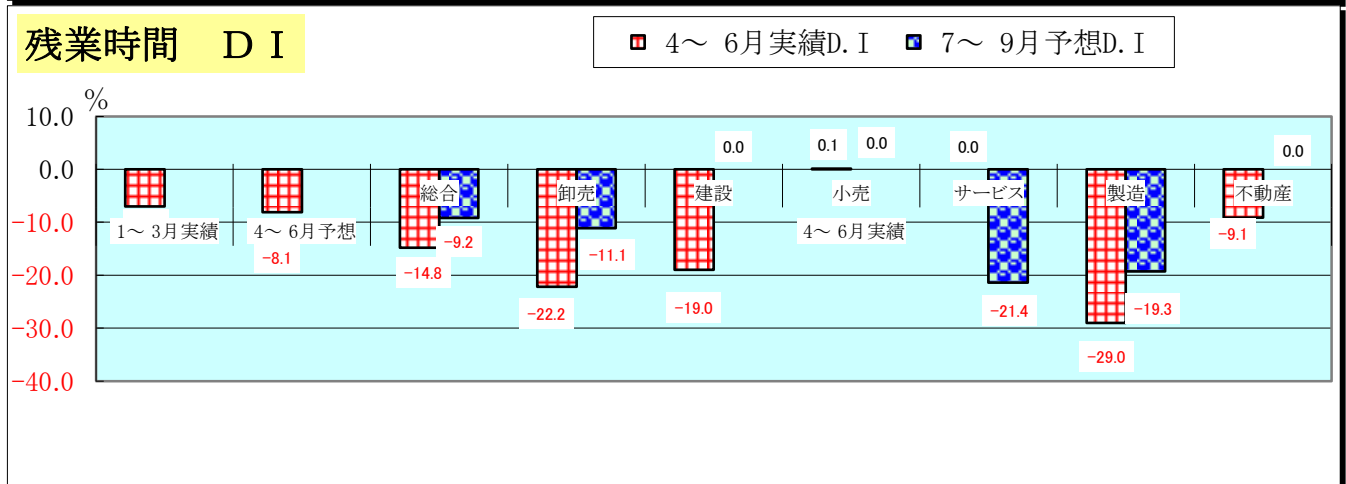
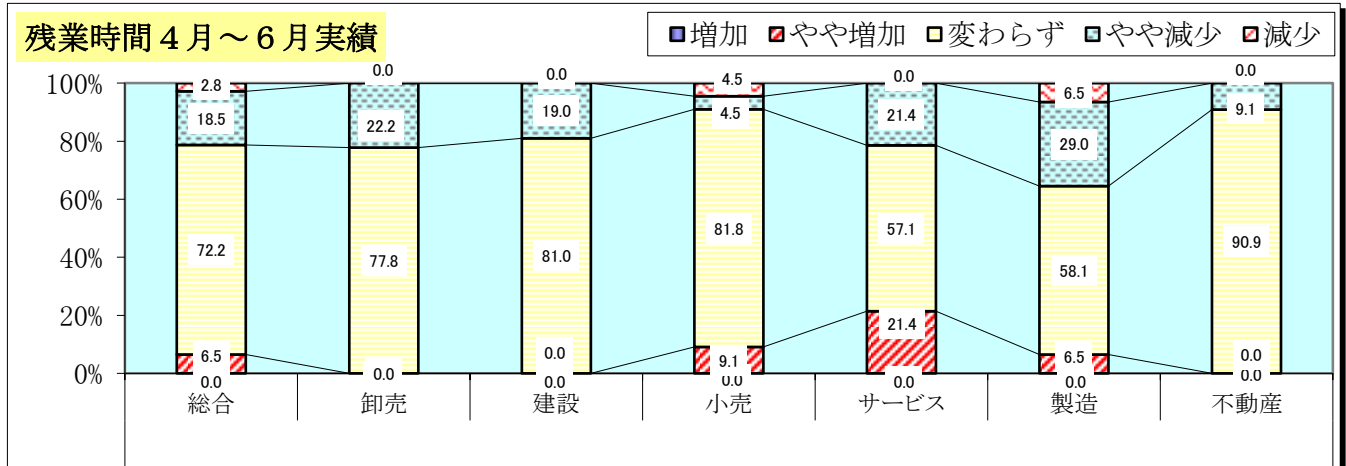


- 販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が9.7%、「やや下降」「下降」と回答している企業が12.9%となり、D.I.は△3.2となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I.5.9に対し9.1ポイントの下降となりました。
- 業種別では、卸売業は横ばい、小売業は下降傾向を示しています。

## 4. 雇用面の動き

### (1) 残業時間

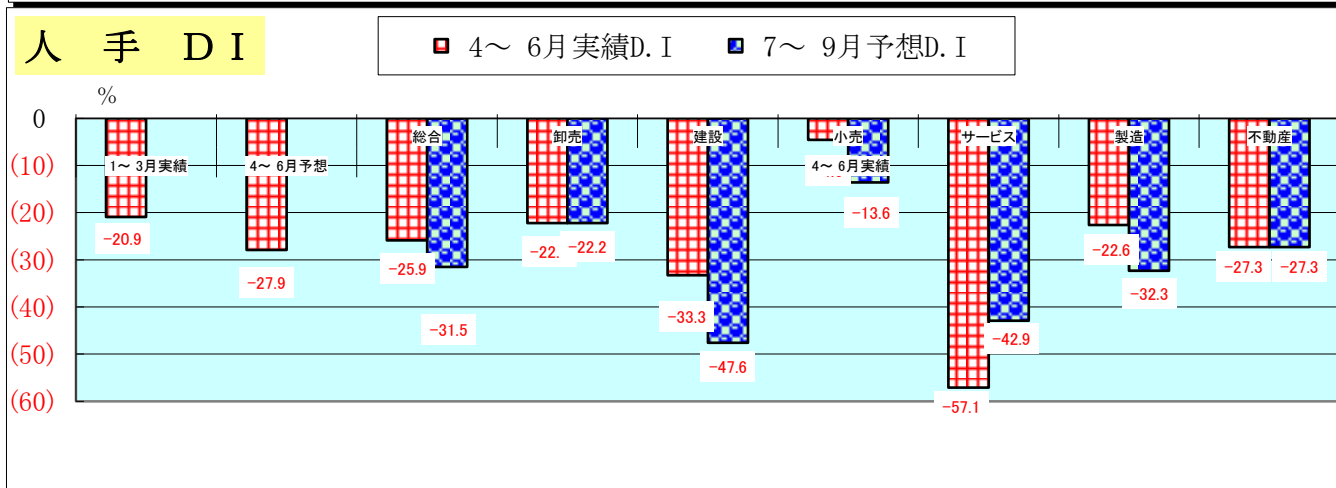
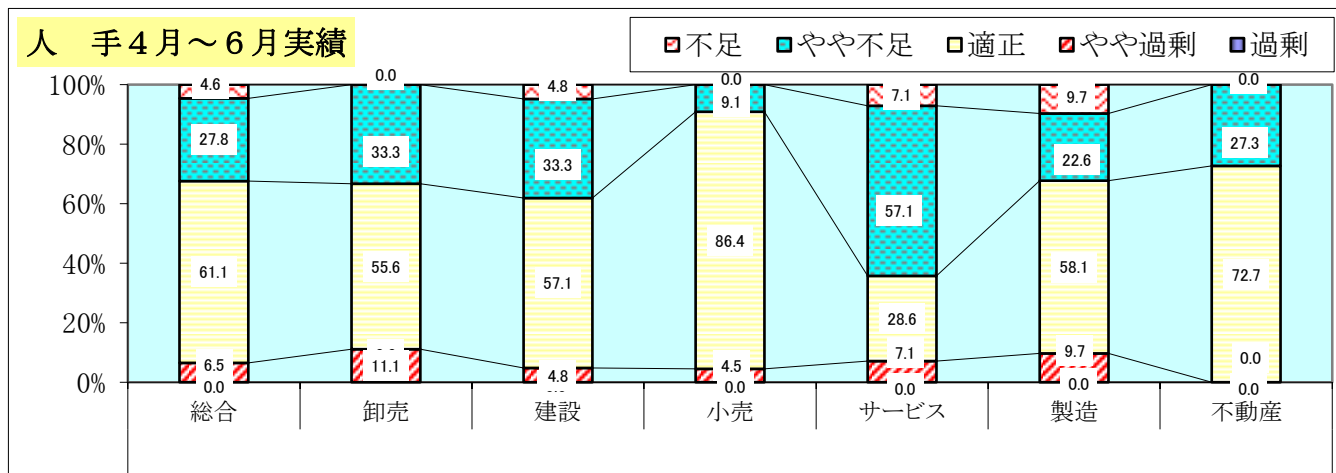
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-7.0	
4～6月予想							-8.1	
4～6月実績	総合	0.0	6.5	72.2	18.5	2.8	-14.8	-9.2
	卸売	0.0	0.0	77.8	22.2	0.0	-22.2	-11.1
	建設	0.0	0.0	81.0	19.0	0.0	-19.0	0.0
	小売	0.0	9.1	81.8	4.5	4.5	0.1	0.0
	サービス	0.0	21.4	57.1	21.4	0.0	0.0	-21.4
	製造	0.0	6.5	58.1	29.0	6.5	-29.0	-19.3
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	0.0



- 残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が6.5%、「やや減少」「減少」と回答している企業が21.3%でD.I.は△14.8となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △7.0から7.8ポイントの減少となり、調査における今期予想D.I. △8.1に対しても6.7ポイントの減少を示しました。
- 業種別では、全体的に減少傾向ですが、小売業、サービス業が増加か横ばいの傾向を示しています。
- 7～9月期の予想D.I.は△9.2で、4～6月期実績より5.6ポイントの増加を予想しています。

## (2) 人手

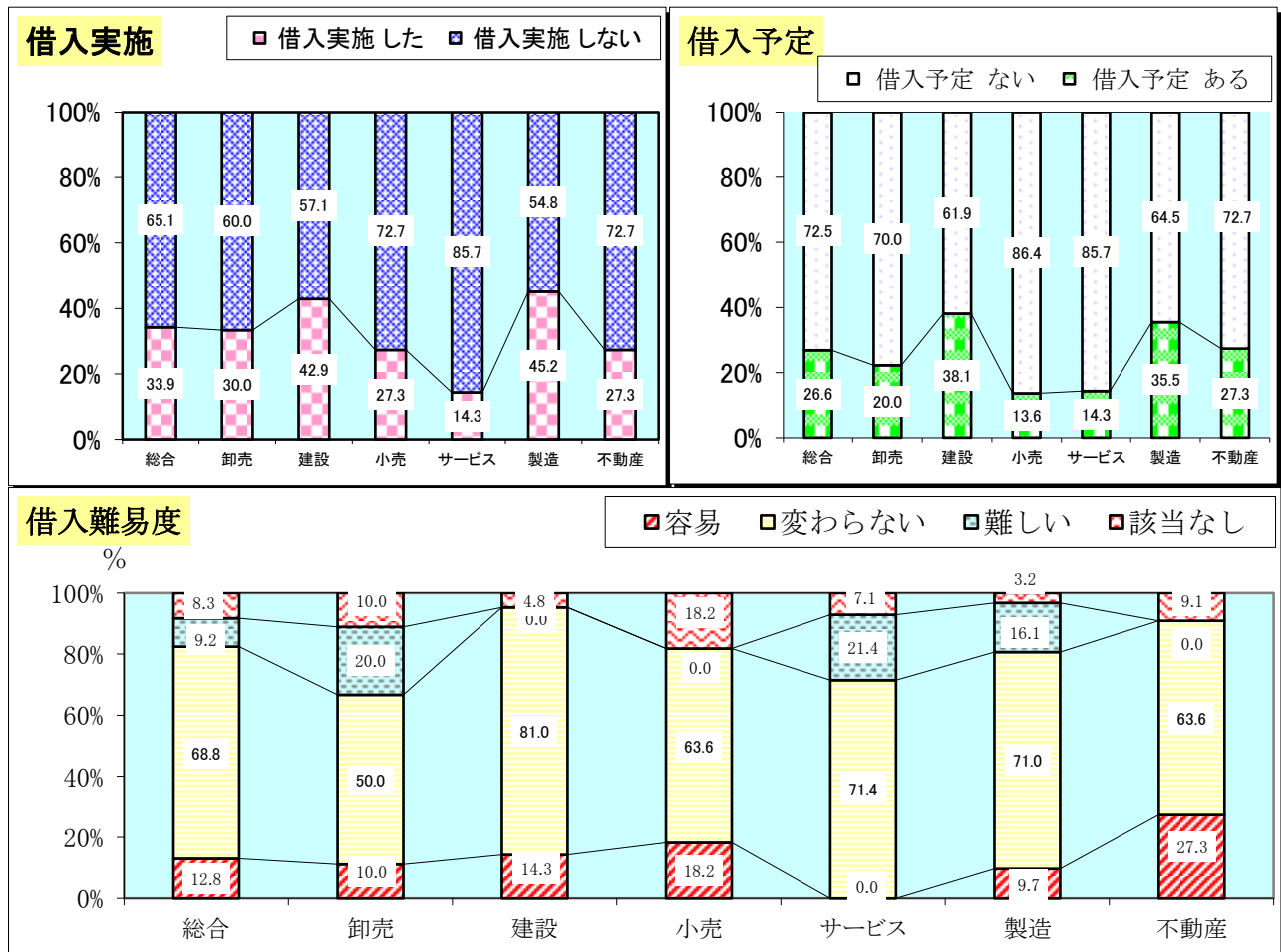
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-20.9	
4～6月予想							-27.9	
4～6月実績	総合	0.0	6.5	61.1	27.8	4.6	-25.9	-31.5
	卸売	0.0	11.1	55.6	33.3	0.0	-22.2	-22.2
	建設	0.0	4.8	57.1	33.3	4.8	-33.3	-47.6
	小売	0.0	4.5	86.4	9.1	0.0	-4.6	-13.6
	サービス	0.0	7.1	28.6	57.1	7.1	-57.1	-42.9
	製造	0.0	9.7	58.1	22.6	9.7	-22.6	-32.3
	不動産	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	-27.3	-27.3



- 人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が6.5%、「やや不足」「不足」と回答している企業が32.4%で、D.I.は△25.9となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △20.9から5.0ポイントの不足、前回調査における今期予想D.I. △27.9に対しては、2.0ポイントの不足の解消を示しました。
- 業種別では、全業種で不足傾向となっています。
- 7～9月期予想D.I.は△31.5で、4～6月期実績D.I.より5.6ポイント不足を予想しています。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	33.9	65.1	26.6	72.5	12.8	68.8	9.2	8.3
卸売	30.0	60.0	20.0	70.0	10.0	50.0	20.0	10.0
建設	42.9	57.1	38.1	61.9	14.3	81.0	0.0	4.8
小売	27.3	72.7	13.6	86.4	18.2	63.6	0.0	18.2
サービス	14.3	85.7	14.3	85.7	0.0	71.4	21.4	7.1
製造	45.2	54.8	35.5	64.5	9.7	71.0	16.1	3.2
不動産	27.3	72.7	27.3	72.7	27.3	63.6	0.0	9.1

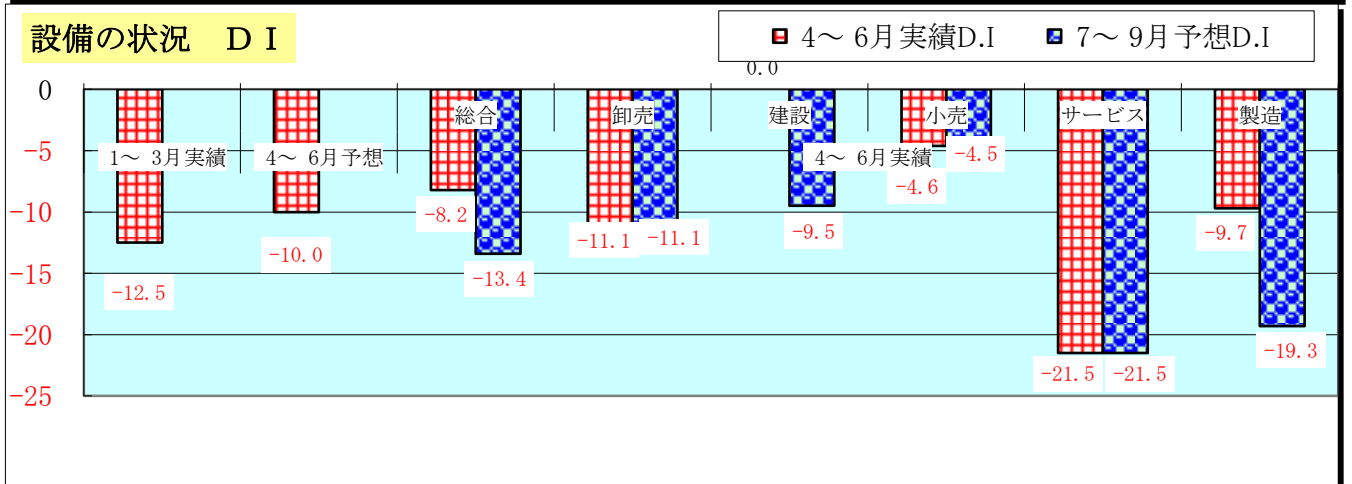
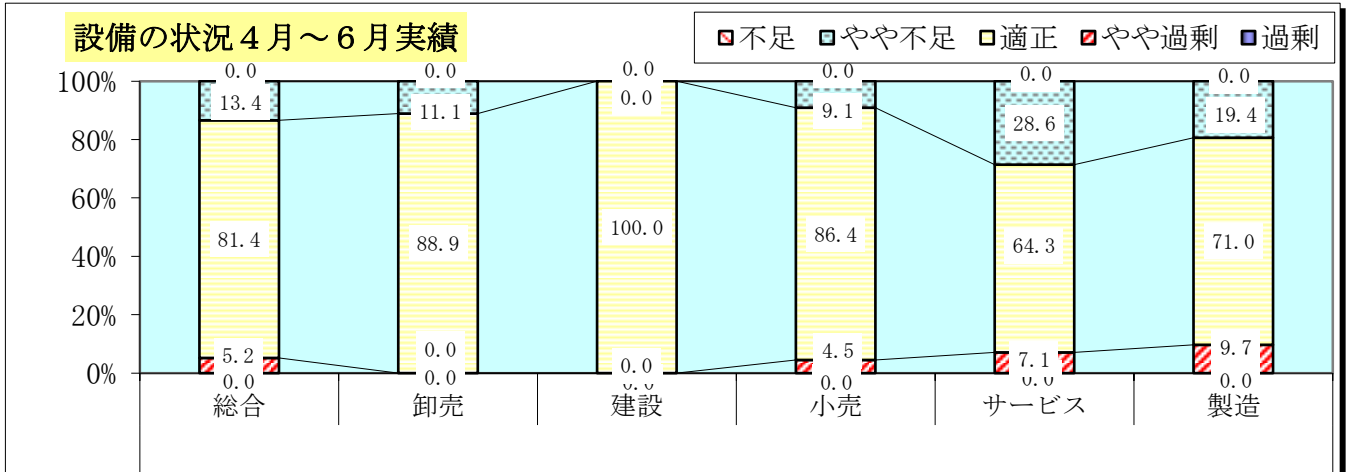


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の33.9%であり、全ての業種で借入を実施しています。前期調査で借入実施率27.9%に対して、今期の借入実施企業の割合は6.0ポイント増加しています。
- 今後の借入予定では、26.6%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、建設業38.1%、製造業35.5%、不動産業27.3%等となっています。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が68.8%（前回73.3%）、「容易」は12.8%（前回11.6%）、「難しい」は9.2%（前回9.3%）となっています。

## 6. 設備投資の動き

### (1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-12.5	
4～6月予想							-10.0	
4～6月実績	総合	0.0	5.2	81.4	13.4	0.0	-8.2	-13.4
	卸売	0.0	0.0	88.9	11.1	0.0	-11.1	-11.1
	建設	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-9.5
	小売	0.0	4.5	86.4	9.1	0.0	-4.6	-4.5
	サービス	0.0	7.1	64.3	28.6	0.0	-21.5	-21.5
	製造	0.0	9.7	71.0	19.4	0.0	-9.7	-19.3



- 設備の状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が5.2%、「不足」「やや不足」と回答している企業が13.4%で、今期D.I.は△8.2%となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. △12.5に対して4.3ポイントの、前回調査における今期予想D.I. △10.0に対しても1.8ポイント不足の解消を示しました。
- 業種別では、全体的に不足傾向で、建設業のみ横ばいを示しました。
- 7～9月期予想D.I.は△13.4で、4～6月期実績D.I.より5.2ポイント不足を予想しています。



## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
4～6月(件数) 総合	3	8	10	6	21	3	54
卸売	0	0	0	0	2	0	7
建設	1	4	2	4	1	1	14
小売	1	2	1	2	16	0	0
サービス	1	1	2	0	0	2	9
製造	0	1	5	0	2	0	24

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月(件数) 総合	2	2	11	1	24	2	59
卸売	0	0	0	0	2	0	7
建設	0	0	2	0	3	1	16
小売	1	1	2	1	17	0	0
サービス	0	0	2	0	0	1	11
製造	1	1	5	0	2	0	25

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ51件で前期の27件を24件上回りました。業種別内訳では、小売業が22件、建設業が13件、製造業が8件等となっています。実施した設備内容は「車両」21件、「機械更改」10件、「機械新增設」8件、「事務機器」6件、「土地建物」「その他」各3件となっています。
- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答した件数は延べ42件となっています。業種別内訳では小売業22件、製造業9件、建設業6件等が予定されています。設備投資計画の内容を見ると、「車両」24件、「機械更改」11件、「土地建物」「機械新增設」「その他」が各2件、「事務機器」が1件を予定しています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	3	5	8	14	9	9	3	5	9	11	2	5	34	49	17.9	18.9
同業者間の競争激化	0	0	3	6	5	7	2	3	2	3	1	6	13	25	6.8	9.7
利幅の縮小	3	5	5	8	6	6	2	2	9	7	2	3	27	31	14.2	12.0
人件費の増加	0	1	2	1	1	1	1	3	3	2	0	2	7	10	3.7	3.9
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	1	1	0	0	0	0	2	4	8	10	0	0	11	15	5.8	5.8
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	3	0.5	1.2
大手企業（大型店）との競争激化	2	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	1	4	6	2.1	2.3
合理化の不足	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	2	4	1.1	1.5
天候の不順	0	1	1	1	3	4	1	2	0	2	0	0	5	10	2.6	3.9
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.0	0.4
原材料高・材料価格の上昇	0	0	2	2	0	0	0	2	12	15	0	0	14	19	7.4	7.3
地場産業の衰退	0	0	1	1	1	5	2	1	1	2	0	0	5	9	2.6	3.5
集客力の低下	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	3	2	1.6	0.8
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.5	0.4
為替レートの変動	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.5	0.4
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	2	6	4	8	2.1	3.1
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	3	2	1.6	0.8
人手不足	2	1	6	9	2	4	4	6	8	9	1	1	23	30	12.1	11.6
商圏人口の減少	0	0	0	0	8	10	1	3	0	0	0	0	9	13	4.7	5.0
取引先の減少	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	2	0.5	0.8
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	2	1	0	0	0	0	3	2	0	0	5	3	2.6	1.2
輸入製品（商品）との競争激化	1	1	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	6	5	3.2	1.9
問題なし	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.5	0.8
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	3	0.5	1.2
流通経路競争の激化	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.5	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.5	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0.0	0.4
取扱商品（業務）の陳腐化	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.5	0.8
仕入先からの値上り要請	0	0	0	0	2	1	0	0	2	0	0	0	4	1	2.1	0.4
下請けの確保難	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1.1	0.4
合計	16	21	34	46	44	54	20	35	68	76	8	27	190	259	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

		*前期*	
第1位～ 「売上の停滞・減少」	49 件	第1位～ 「売上の停滞・減少」	34 件
第2位～ 「利幅の縮小」	31 件	第2位～ 「利幅の縮小」	27 件
第3位～ 「人手不足」	30 件	第3位～ 「人手不足」	23 件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件						
	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
製造業	原材料高・材料価格の上昇	15	売上の停滞・減少	11	工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	10
小売業	商圏人口の減少	10	売上の停滞・減少	9	同業者間の競争激化	7
建設業	売上の停滞・減少	14	人手不足	9	利幅の縮小	8
サービス業	人手不足	6	売上の停滞・減少	5	工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	4

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）  
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	4	5	9	11	11	14	5	6	15	17	1	2	45	55	23.8	22.1
販路を広げる	4	8	8	12	0	0	3	3	15	16	0	4	30	43	15.9	17.3
情報力を強化する	1	2	1	3	0	0	0	0	9	5	3	7	14	17	7.4	6.8
人材を確保する	4	2	8	9	1	3	4	8	9	9	0	1	26	32	13.8	12.9
技術力を強化（高める）	0	0	5	6	0	0	0	1	0	0	0	0	5	7	2.6	2.8
流通経路の見直しをする	0	0	1	0	0	0	0	0	10	9	0	0	11	9	5.8	3.6
機械化を推進する	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	2	3	1.1	1.2
パート化を図る	1	1	0	2	4	5	3	5	1	1	1	4	10	18	5.3	7.2
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	1	2	0	0	0	1	0	2	1	1	2	6	1.1	2.4
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	1	1	2	4	1.1	1.6
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	0.5	0.8
新しい事業を始める	0	0	0	0	3	4	3	7	0	0	2	5	8	16	4.2	6.4
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	2	3	1.1	1.2
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0.5	0.4
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	2.1	0.8
特になし	0	1	0	1	1	2	0	0	1	1	1	0	3	5	1.6	2.0
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	4	4	2.1	1.6
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.5	0.4
不動産の有効活動を図る	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4	0.5	1.6
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.5	0.4
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	3	1	1.6	0.4
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1.1	0.8
営業時間を延長する	1	2	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	7	7	3.7	2.8
提携先を見つける	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	3	5	1.6	2.0
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
教育訓練を強化する	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0.5	0.4
合計	15	22	34	49	39	46	22	36	68	68	11	28	189	249	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 55 件  
 第2位～ 「販路を広げる」 43 件  
 第3位～ 「人材を確保する」 32 件

*前期*	
第1位～ 「経費を節減する」	45 件
第2位～ 「販路を広げる」	30 件
第3位～ 「人材を確保する」	26 件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位		第 2 位	
製造業	経費を節減する	17	販路を広げる	16
建設業	販路を広げる	12	経費を節減する	11
小売業	経費を節減する	14	パート化を図る 他	5
サービス業	人材を確保する	8	新しい事業を始める	7

## 特別調査

### 「中小企業の3～5年後の事業の見通しについて」

問 1 貴社では、3～5年後の自社の事業をどのように見通していますか。次の1～5の中から1つ選んでお答えください。

	1. 明るい	2. やや明るい	3. どちらともいえない	4. やや暗い	5. 暗い
合計 (構成比)	1%	11%	56%	23%	8%
総合	1	12	61	25	9
卸売	0	0	7	2	0
建設	0	1	11	8	1
小売	0	1	12	5	4
サービス	1	1	6	5	1
製造	0	6	17	5	3
不動産	0	3	8	0	0

上記の質問に対して、「明るい」「やや明るい」が12%、「暗い」「やや暗い」が31%となり、全体的に暗い見通しであるという結果となりました。

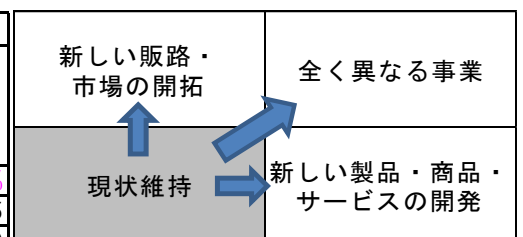
問 2 貴社では、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために重視する事柄について、どのようにお考えですか。以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. 人材	2. 資金	3. 設備・機械等	4. 経営組織・体制 (経営力)	5. 外部情報の入手	6. 技術・ノウハウ	7. 販路・取引先	8. 協力機関との連携	9. 事業継承等	0. 事業継承の意思なし (廃業)
合計 (構成比)	24%	15%	7%	10%	5%	9%	22%	2%	6%	1%
総合	62	38	18	25	14	23	58	6	15	2
卸売	6	2	0	2	1	2	7	0	3	0
建設	15	4	3	6	2	8	10	0	5	0
小売	9	6	2	4	1	4	14	1	1	0
サービス	11	7	3	4	0	1	7	0	2	1
製造	15	14	10	7	7	7	15	4	1	1
不動産	6	5	0	2	3	1	5	1	3	0

上記の質問に対して、「人材」が24%、「販路・取引先」が22%、「資金」が15%等という結果となりました。

問 3 貴社では、3～5年後に向けて現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか。右の図も参考に、以下の1～6の中から、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

	1. 現在の事業を、現状のまま継続したい	2. 新しい販路・市場を開拓したい	3. 新しい製品・商品・サービスを開発したい	4. 全く異なる事業を手掛けたい	5. 事業は縮小・撤退する	6. 特に考えていない (わからない)
合計 (構成比)	57%	22%	8%	4%	4%	5%
総合	62	24	9	4	4	5
卸売	5	3	1	0	0	0
建設	16	2	1	0	0	2
小売	16	4	0	0	1	1
サービス	7	1	2	3	1	0
製造	12	11	4	0	2	2
不動産	6	3	1	1	0	0



上記の質問に対して、「現在の事業を、現状のまま継続したい」が57%、「新しい販路・市場を開拓したい」が22%、「新しい製品・商品・サービスを開発したい」が8%等という結果となりました。

問 4 貴社では、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために、どのような状況になれば積極的な設備投資を開始しますか。次の1～0の中から1つ選んでお答えください。

	1. 景気の先行き不透明感の払拭	2. 自社の業況の改善	3. 設備投資税制優遇や補助金等の拡充	4. 設備の陳腐化・老朽化	5. 事業承継の問題解消	6. IT化投資の必要性増大	7. 業種転換	8. すでに積極化している	9. そもそも積極的な設備投資を行うつもりはない	0. その他
合計（構成比）	36%	26%	8%	13%	3%	0%	1%	3%	8%	2%
総合	39	28	9	14	3	0	1	3	9	2
卸売	2	6	0	0	1	0	0	0	0	0
建設	10	5	0	4	0	0	0	0	2	0
小売	11	3	1	3	0	0	0	1	2	1
サービス	4	2	2	3	0	0	0	1	1	1
製造	9	8	5	3	1	0	0	1	4	0
不動産	3	4	1	1	1	0	1	0	0	0

上記の質問に対して、「景気の先行き不透明感の払拭」が36%、「自社の業況の改善」が26%、「設備の陳腐化・老朽化」が13%等という結果となりました。

問 5 貴社では、3～5年後の事業の継続・発展へ向けて、公的機関、商工会議所、商工会、金融機関等の経営相談窓口からどのような支援を受けたいですか。以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. 事業計画、経営戦略の策定支援	2. 人材確保・育成支援	3. 販路開拓・マーケティング支援	4. 補助金・助成金の活用支援	5. 事業承継支援	6. IT・HP・SNS活用支援	7. 製品・商品・サービス開発支援	8. 海外展開支援	9. 特に支援を必要としない	0. その他
合計（構成比）	17%	14%	22%	20%	6%	2%	4%	2%	13%	2%
総合	30	26	39	36	11	3	7	3	23	3
卸売	1	2	5	3	2	0	2	2	1	0
建設	4	10	7	8	3	0	0	0	5	0
小売	10	3	5	6	1	0	0	1	5	1
サービス	3	5	4	3	1	1	1	0	1	2
製造	8	5	13	13	3	2	4	0	7	0
不動産	4	1	5	3	1	0	0	0	4	0

上記の質問に対して、「販路開拓・マーケティング支援」が22%、「補助金・助成金の活用支援」が20%、「事業計画、経営戦略の策定支援」が17%という結果となりました。